

令和元年度 第3回 香川県公共事業評価委員会 議事録

1. 日 時：令和2年2月18日（火） 13時30分～16時20分
2. 場 所：香川県広域水道企業団 6階 601会議室
3. 出席者：委員（敬称略）
委員長 井原 健雄（香川大学名誉教授）
副委員長 白木 渡（香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携
推進機構副機構長）
委員 池田 弘子（(株)人間科学研究所所長）
大谷 誠一（(一社)香川経済同友会専務理事）
角道 弘文（香川大学創造工学部教授）
佐藤 好美（佐藤好美建築工房主宰）
末永 慶寛（香川大学創造工学部教授）
(委員7名全員出席)

4. 議 事

(1) 再評価対象事業

再評価の審議対象5事業のうち2事業の詳細審議を行った。なお、①の事業については、現地調査も実施した。

- ① 河川総合開発事業 椛川ダム [香川県]
- ② 水道水源開発等施設整備事業 椛川ダム [香川県広域水道企業団]

(2) 新規事業採択時評価対象事業

新規事業採択時評価の審議対象1事業の審議を行った。

- ③ 事業間連携河川事業 香東川外4河川 [香川県]

(3) 事業別審議結果

【再評価】

- ① 河川総合開発事業 椛川ダム
- ② 水道水源開発等施設整備事業 椛川ダム
 - 1) 委員会の意見：事業の継続
 - 2) 委員会での委員の意見概要
 - ・現地調査及び詳細審議により、事業内容の必要性を確認した。
 - ・ダムの意義や役割について、地域住民の理解が深まるよう働きかけていただきたい。

【新規事業採択時評価】

③ 事業間連携河川事業 香東川外4河川

1) 委員会の意見：事業の実施

2) 委員会での委員の意見概要

- ・ 審議により、事業内容の必要性を確認した。
- ・ 南海トラフを震源域とする最大クラスの地震津波から人命を守るために、県民に対して、重要性や整備効果を理解してもらう必要がある。

(4) その他

1) 議事録及び答申について

議事録及び答申については、各委員の確認を得た後に公表する。

— 以上 —